

# 筑紫野市地域福祉計画・地域福祉活動計画

## 策定のための団体等アンケート

記入日:令和6年 月 日

団体名	
記入者名	
ご連絡先	

### ■アンケートへのご協力をお願い

皆様におかれましては、日頃より本市の福祉行政の推進にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

筑紫野市と筑紫野市社会福祉協議会では、「お互いを認めあい、支えあいながら、だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざして、平成27年3月に「第二次筑紫野市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定し、地域の助け合いや支え合いの仕組みづくり、福祉活動などの支援・育成などに努めてきましたが、令和6年度をもってこの計画の期間が終了します。

そのため、次期計画の策定に当たり、本市の地域福祉推進にご尽力いただいている団体の皆様のご意見をお寄せいただくため、アンケートへの回答をお願いしたいと考えております。お忙しい中大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年4月 筑紫野市長 平井 一三

**※ご記入後は、同封の返信用封筒に入れ、令和6年5月10日（金）までに投函してください。**

※アンケートを回答いただいた団体の中から、ヒアリングをさせていただく場合があります。別途ご連絡させていただきます。

※この調査結果は、計画策定の目的以外には使用しません。

※ご記入にあたってご不明な点などがございましたら、下記までお問い合わせください。

○質問・問い合わせ先

筑紫野市 健康福祉部 生活福祉課 地域福祉担当

電話：092-923-1111（代表）

メールアドレス：fukushi@city.chikushino.fukuoka.jp

## I. 貴団体の活動について

問1 貴団体の会員数（または利用者数）は何人ですか。（当てはまるものひとつに○）

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 10人以下           | 2. 10人以上20人以下   |
| 3. 20人以上30人以下      | 4. 30人以上40人以下   |
| 5. 40人以上50人以下      | 6. 50人以上60人以下   |
| 7. 60人以上70人以下      | 8. 70人以上80人以下   |
| 9. 80人以上90人以下      | 10. 90人以上100人以下 |
| 11. 100人以上（具体的に 人） |                 |

問2 貴団体会員（または利用者）の平均年齢は何歳程度ですか。（当てはまるものに○）

- |          |          |
|----------|----------|
| 1. 20代以下 | 2. 30代   |
| 3. 40代   | 4. 50代   |
| 5. 60代   | 6. 70代以上 |

問3-1 貴団体及び会員、利用者などが活動などを行う上で困っていることはどのようなことですか。（当てはまるものすべてに○）

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 1. 新しい取り組みができない   | 2. 他の団体と交流する機会が少ない   |
| 3. 新しい会員、利用者が入らない | 4. 後継者が育たない          |
| 5. 活動の場所の確保が難しい   | 6. 活動資金が足りない         |
| 7. 情報発信する場や機会が乏しい | 8. 支援を必要とする人の情報が得にくい |
| 9. その他            | 10. 特に困ったことはない       |

問3-2 問3-1で1～9を選択した団体にお聞きします。困りごとの内容について、具体的にご記入ください。

記述欄

問4-1 貴団体では、新規会員（または利用者）の募集を行っていますか。（当てはまるもの1つに○）※福祉施設については、回答の必要はありません。

1. 常に行っている
2. 決められた時期のみ行っている
3. 新規会員の募集は行っていない
4. その他（ ）

問4-2 問4-1で「1」「2」を選択した団体にお聞きします。新たに会員（または利用者）を増やす取り組みや工夫をする中で、効果があった方法があれば下欄にご記入ください。※福祉施設については、回答の必要はありません。

記述欄

**II. 地域のつながりや他団体や行政、社協との連携について**

問5-1 貴団体は、他の団体等と交流したり、連携・協力して取り組みを行うことがありますか。交流や連携を行っている団体等について教えてください。（当てはまるものすべてに○）

1. 自治会	2. 社会福祉協議会	3. NPO
4. ボランティア団体	5. 保護者会・PTA	6. シニアクラブ
7. 民生委員・児童委員	8. 商工会	9. 保育園（所）
10. 福祉施設	11. 学校（小中学校、高校、大学、特別支援学校など）	
12. その他（	）	
13. 連携している団体等はない		

問5-2 問5-1で1~12を選択した団体にお聞きします。具体的な連携・協力の内容をご記入ください。

記述欄

問6 本市（行政）や社会福祉協議会と連携・協力できたらよいと思うこと、取り組みなどがあればご記入ください。

記述欄

### Ⅲ. 貴団体から見た地域課題について

問7-1 昨今、ヤングケアラー、8050問題などに代表される複合的な課題が全国的な課題となっており、貴団体も活動を通じて様々な地域課題と言える経験をなさっていることと思います。そうした課題の具体的な事例や、今後起こりうる課題として貴団体が懸念していることなど、地域課題について下欄に自由にご記入ください。

記述欄

問7-2 問7-1でご記入いただいた地域課題の解決のために貴団体が必要だと考えていることについて、下欄にご記入ください。

記述欄

## IV.今後の地域福祉の推進について

問 8 今後の本市の地域福祉の推進のため、貴団体が重要だと認識していることについて、下欄にご記入ください。

記述欄

アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にこの調査票を入れ、切手を貼らずに

令和 6 年 5 月 1 0 日（金）までに投函してください。